

政策公約の推進状況を報告します(1)

18年12月の市長選挙で掲げた50項目の政策公約(マニフェスト)は、市民の皆様との約束であり、市政運営の基本となるべきものと考えています。また、その達成状況については「年度ごと」に検証し、ホームページ等で公開します」とお約束しています。

20年9月定例市議会までの政策公約の推進状況を、今月号と12月号で中間報告としてお知らせします。

※()内は19年度の決算額
※「」内は20年度の予算額

①市民病院本館の建て替え

尾張西部地域の基幹病院として、救命救急センター・周産期母子医療センター・地域がん診療連携拠点病院・災害拠点病院の機能を整備します。19年度に新・本館の建設工事などに着手しました(3億9804万円)。20年度以降は引き続き建設工事を行い、さらに東館と南館病棟の改修に取り掛かります【45億1992万円】。

②病院事業管理者の設置

良質な医療の提供と経営の効率化を図るため、19年度に地方公営企業法の全部適用を行うとともに病院事業管理者を設置し、病院事業部と経営企画課を組織しました。今後も効率的な経営を進めます。

③子育て支援センターを2カ所増設

19年度中に準備を行い、20年4月に千秋子育て支援センターを開設しました(1285万9千円)。9月までの来所者数は4339人で、子育て相談の件数は285件でした。21年度にさらにもう1カ所増設します。

④移動子育て支援センター

20年7月から子育て支援センターが公共施設に向き、地域の子育て支援センターと同様に、子育て相談・情報交換などの場を提供しています。スタートから3カ月間の来所者数は1819人で、子育て相談の件数は101件でした【541万5千円】。

⑤乳幼児健康支援一時預かり事業

19年9月に神明保育園で病後児保育室を開設しました。病気の回復期

で集団保育が困難な児童が対象で、19年度は34人の保育を行いました(735万7千円)。今後は利用状況をみながら増園を検討します【698万円】。

⑥不妊治療に対する助成制度の創設

不妊に悩む夫婦の経済的な負担を軽減する助成制度を、19年7月に開始しました。19年度は一般不妊治療191件・特定不妊治療58件の補助を行いました(752万7千円)。今後も引き続き助成を行います【2750万円】。

⑦バリアフリー化の促進

鉄道事業者のバリアフリー整備を進めるため、補助を行います。19年度はJR尾張一宮駅でエレベーター2基の整備費を補助しました(4386万2千円)。20年度は名鉄一宮駅のエレベーター3基とトイレ1カ所の整備に補助を行います【9628万1千円】。

⑧旧和楽荘の福祉活用

旧和楽荘跡地の建物・土地を有効活用し、障害のある方の支援施設と

して、開設準備を進めています。19年度に整備法人選考委員会を設置し、20年5月に整備・運営法人を決定しました。20年度に、法人が建物を改修します【3042万8千円】。

⑨保育園園舎の耐震化

一宮・尾西地区は、19年度に7園11棟の耐震補強設計を行い(987万1千円)、20年度に工事を実施します【9200万円】。木曾川地区は、19年度に玉ノ井保育園の耐震補強設計・工事を行いました(1591万5千円)。20年度は残る7園18棟の耐震補強設計を行い、21年度に工事を実施します【950万円】。

⑩青少年センターの機能強化

市長部局に専門部署を設置し、青少年健全育成の総合企画を進めます。19年度にカウンセラーを1人増員しました。20年4月に市長部局へ青少年センターを移管し、青少年育成課を新設しました。

⑪下水道の整備

19年度末で、下水道の人口普及率は47.3%です(47億3791万3千

円)。今後も整備を進め、23年度に人口普及率56%を目指します【61億240万円】。

⑫防犯体制の強化

16年は街頭犯罪が6112件発生しました。22年までに発生件数を半減させます。19年は3734件で、38・9%減りました(5914万1千円)。今後も各種防犯事業を進めます【6055万8千円】。

⑬消防分団庁舎の建て替え

旧耐震基準の消防分団庁舎を毎年1分団ずつ建て替えます。19年度は葉栗南分団庁舎を(2572万5千円)、20年度は千秋北分団庁舎を建て替えます【3004万7千円】。

⑭民間活力の活用による斎場の建て替え

周辺環境との調和や環境保全上の対策を十分に考慮し、地域の皆様のご意見をいただいた上で、PFIなどの手法を取り入れて斎場を建て替えます。19年度にPFI導入可能性調査や環境影響評価を行いました(1018万5千円)。23年度供用開始を目指し、20年度に契約を締結する予定です【53億7000万円】。

⑮自転車で走れるまち一宮

〈自転車道の整備〉

歩道幅員と平坦性の確保、自転車と歩行者の分離を図り、駅などへのアクセスを向上させます。幹線道路などに自転車歩行者道、木曽川河川

敷にサイクリングロードを整備します。19年度に木曽川尾西緑地に遊歩道と自転車道を1・4km整備しました(1億3758万3千円)。今後も引き続き工事を進めます【1億3300万円】。

⑯太陽光発電の助成

地球温暖化防止のため、住宅用太陽光発電システムを設置する方に、19年度から費用の一部を補助しています。19年度は120件の補助を行いました(1991万円)。今後も引き続き補助を行います【2900万円】。

⑰救急救命士の増員

高度な救急救命を行うことができ救急救命士を養成します。19年度に3人が資格を取得し、総数61人になりました(668万1千円)。22年度には資格取得者が73人になる予定です【696万円】。

⑱総合治水計画の策定

19年度に総合治水計画の素案を作成するとともに、市内全域における効率的で効果的な治水対策を推進しました(6億1786万4千円)。20年度に計画を策定し、引き続き治水対策を進めます【9億2480万円】。

⑲路上喫煙禁止条例の制定

19年度に路上等での喫煙等の防止に関する条例を制定・公布しました。20年4月に施行し、12月に禁止区域を指定します。

⑳農村公園整備(朝日地区)

朝日地区(尾西)に、生態系に配慮した面積6500㎡の農村公園を整備します。水路をつくり水生植物を植え、休憩施設などを設置します。19年度は盛り土・基盤成形を行いました。21年度の完成を目指し、整備を進めます【3457万2千円】。

㉑指定ごみ袋の導入

19年度に製造卸業者の認証により製品流通を確保するとともに市民説明会を開催しました。20年4月に指定ごみ袋を導入しました。

㉒企業立地の促進

市内で事業所の新設・増設をしようとする事業者が一定の条件を満たす場合、事業規模に応じて補助を行います。19年度に立地促進奨励金7件・雇用促進奨励金10件の補助を行いました(1億7003万1千円)。今後も引き続き補助を行います【1億3780万円】。

㉓丹陽北部地区再開発

企業誘致のための用地整備として、19年度に産業基盤開発基本調査を行いました(672万円)。20年度も整備を進めます【367万5千円】。

㉔丹陽北部地区再開発

農地基盤の整備と非農用地の産業利用について調整します。19年度に整備基本計画策定調査を行いました(1176万円)。20年度以降も地権者の皆様の合意を図り、土地改良事業の認可手続きを進めます【660

㉕繊維産業の再生

売れるモノづくりから人材育成、JB(ジョイント・尾州)ブランドの定着を含めたプロモーション事業まで、一貫した振興策を進めるに当たり、19年度に人材育成のための尾州インパナ塾を開校しました(1億1263万5千円)。今後はJBブランドの事業として東京・欧州の展示会に加え、香港でも展開します【1億1517万6千円】。

㉖中心市街地の復活

尾張一宮駅前ビル整備事業を核にコンパクトシティ構築の道程を描き、官民一体で活性化に取り組みます。19年度に中心市街地活性化基本計画策定委員会を設置し、尾張一宮駅前ビル整備事業、高齢者・交通弱者に配慮した事業の実施、中心商業空間の活性化・リニューアルを検討しました(6058万円)。20年度に中心市街地活性化基本計画を策定し、各種事業を推進します【8654万円】。

㉗地場農業の振興

農業従事者の高齢化と後継者不足による農地の遊休化を少しでも解消するため、愛知西農協・稲沢市と共同で、はつらつ農業塾を20年8月に開校しました。一宮・稲沢会場合わせて106人が入塾しました【515万7千円】。

…12月号につづく